

あおば 社協 だより

2022
1月号

「あおば社協だより」は、
横浜市青葉区社会福祉協議会（以下、青葉区社協）
が実施している事業やイベントのお知らせ、報告等、
青葉区内の地域福祉に関する情報を掲載しています。

社会福祉法人 横浜市青葉区社会福祉協議会
ホームページ <http://aosha.jp/>

青葉区社協 検索 Instagram 始めました！



こんなこと あんなことから ボランティア

青葉区社協では、「ボランティア活動に参加したい」「ボランティアをお願いしたい」の橋渡し役となり、身近な地域での支え合い活動をサポートしています。



「住み慣れた地域で、何か活動ができないか」「自分の経験を活かした活動をしてみたい」「〇〇をお手伝いしてほしい（お願いしたい）」を思ったことはありませんか？
こんなことやあんなことから、それぞれの思いを、ボランティア活動を通じて、形にしてみませんか？

ボランティアを必要としている方からは、
このような相談があります。

「子ども食堂」での
食事提供をお手伝い
いただけないだろう
か。



子どもの遊び場での
見守りのお手伝い
をしてほしい。



マッチング
(橋渡し)

ボランティア活動をしてみたい方からは、
このような相談があります。

時間があえば、
外出の付添い
もできます。



力仕事があれば、
手伝えますよ。



家から遠くない
ところであれば、
何かお手伝い
できるんだ。



自宅から学校まで通
学する際に、付添っ
てくれる方が
いれば安心な
のだが。



足腰が弱くなっ
て、庭の草むし
りが大変。



コーディネーター



子どもたちのため
に何か活動がした
いな。



プロではないけど、
草むしり・
刈込みなら。



「ボランティアといっても、どのように始めたらいいの？」という方も、「ボランティアをお願いしたいけど、どうすればいいの？」というお問い合わせでも大丈夫。



どのような活動から始められるか、どのような形でボランティアを募集するかを専属のコーディネーターがサポートします。

まずはご登録から！
お気軽に
ご相談ください。

ボランティア活動全般に関する
ご相談については…

あおばボランティアセンター

☎ 045-972-7018

障害児・者の外出支援に関する
ボランティア活動については…

青葉区移動情報センター

☎ 045-479-9111

ボランティアに
関する最新情報は
こちらから



学生向け食支援「フードサポートあおば」実施レポート

■実施期間：2021年11月20日(土)～21日(日)

今回は、JA横浜田奈支店様、(株)朝日様、セブンイレブン世田谷玉川店様、フードバンクよこはま様より、野菜や調味料などをご寄付いただきました。

区内在住・在学の一人暮らしの大学生を対象に、2日間で計88名に食糧品をお渡ししました。以前のようにアルバイトができなかったり、仕送りしてもらえなかったりと申込理由は様々でしたが、参加した方は、八頭、里芋や大根など、たくさんの野菜を前に、目をキラキラと輝かせながら、持ち帰るものを選んでいました。なかには、初めて見る野菜の写真をお母さんへ送り、その場で調理法を聞いている方もいました。



活動レポート



コロナ禍のなかで、学生への支援がなかったため、大変助かりました。

このような機会をつくっていただきありがとうございました。

生活の支えになります。

参加者の声

いただいた食べ物で、元気をつけて、日々頑張っていきます。

野菜が楽しみ。立派な野菜をもらえて嬉しい。

一人暮らしで食費が一番かかるなかで、野菜や果物などをいただくことができ、大変助かりました。

一人暮らしに慣れてきたなかで、アルバイトもできなかったため、大変感謝しています。



青葉区社協では、引き続き、食支援の取組みを進めてまいります。ご協力いただきました企業・団体の皆様へ改めて感謝申し上げます。

ご寄付をいただきました(善意銀行レポート)

このたび、「株式会社 三菱UFJ銀行」様および「公益社団法人 緑法人会」様より、青葉区社協の善意銀行へのご寄付をいただきました。厚く御礼申し上げます。

令和3年11月10日(水)、寄付金受領式を行いました。今回いただきましたご寄付は、今後実施します食支援事業の財源として活用させていただきます。



インタビュー 「えがお・あおば」

青葉区社協では、障害福祉の理解啓発に取り組んでいます。「インタビュー えがお・あおば」では、区内施設・団体で活動している障害のある方々への取材を通じて、普段の様子や声をご紹介します。

※協力：本会当事者団体部会・障害者施設連絡会

01 就労継続支援B型事業所※ 田園工芸

※就労や生産活動の機会を提供(雇用契約は結ばない)するとともに、就労に必要な知識、能力が高まった者は、一般就労等への移行に向けた支援を実施。

「田園工芸」では、オリジナル商品の開発、パソコン入力、清掃、喫茶業務、草刈りなどの業務が行われており、1日約20名の障害のある方々が勤務しています。今回は、そこでお仕事をされている利用者の皆様よりお話を伺いました。

みなさんお仕事を始めたいきっかけは？

見学に行った先のなかで、一番雰囲気が良かった

同じデイケアに通う友人がいたから

自分の好きなものが作れてそれが仕事になるから

仕事をされていて楽しいことは？

品物が完成した時の達成感がある

お喋りしながら、いろいろなものを作るのが楽しい

清掃後のすっきり感と綺麗になったと感謝されること

仕事をされていて大変だったことは？

雨の日のポスティングで、配布物を濡らさないようにしながら片手で地図を出すのが大変

時間内に終わるか。ちゃんと仕事が出ているか不安になる

夏の清掃活動が暑くてしんどい

「田園工芸」では、利用者ごとの特徴や特性にあわせて、スケジュールが組まれており、皆さんがやりがいをもってお仕事をされていました。利用者のなかには、10年以上通われている方もいらっしゃり、アットホームな雰囲気、リラックスして過ごされていたのが印象的でした。

【施設・団体情報】

施設名：田園工芸
所在地：青葉区あざみ野南2-4-2
シャルドービル202
連絡先：045-913-7035
HP：https://www.denenkougei2020.com/



次回は「特定非営利活動法人 エキープ 就労継続支援B型事業所 桜台メゾン」さんです。

ご寄付いただきありがとうございます

(2021年4月1日～2021年12月31日 寄付者ご芳名)

(株)朝日/横浜田園ロータリークラブ/桜台団地自治会/有限会社 大真/志村 善一/セブンイレブン世田谷玉川店/絵画同好会「田園」/イトヨーカドー労働組合 たまプラザ支部/吉村 春美/あざみ野三丁目自治会/株式会社 三菱UFJ銀行/公益社団法人 緑法人会/JA 横浜田奈支店/早川 弘子/匿名16件 ※順不同・敬称略



Instagram やってます

青葉区社協の事業や地区情報を随時発信中！フォローよろしくお願います。



AOBAKU.SHAKYU

社会福祉法人 横浜市青葉区社会福祉協議会

〒225-0024 横浜市青葉区市ケ尾町1169番地22 青葉区福祉保健活動拠点「ふれあい青葉」内

電話 045-972-8836 (代表) 045-972-7018 (ボランティアセンター) 045-479-9111 (移動情報センター)

FAX 045-972-7519

メール info@aosha.jp (代表) URL http://aosha.jp/

「あおば社協だより」は、赤い羽根共同募金配分金の一部を活用して発行しています。

